

**JASDAQ**

2021年6月15日

各 位

会 社 名 テクノホライズン株式会社
代表者名 代表取締役社長 野村 拓伸
(JASDAQ・コード 6629)

問合せ先
役職・氏名 執行役員 加藤 靖博
電話 052-823-8551

1,300万画素 A4 サイズのコンパクト書画カメラ “VISUAL PRESENTER MX-P3” 発売のお知らせ

当社は、2021年7月中旬より、学校や教育機関向けにアップグレードした1,300万画素の高精細A4サイズのコンパクト書画カメラ（実物投影機）“VISUAL PRESENTER MX-P3” を発売いたしますのでお知らせいたします。



コンパクト書画カメラ（実物投影機）“VISUAL PRESENTER MX-P3” 参考価格：42,900円（税込）

■発売の背景と概要

教育 ICT の整備が加速化しています。書画カメラ（実物投影機）は、いち早く 1 教室に 1 台の常設 ICT 機器として幅広く認知され、手元の資料を簡単に大型提示装置に映せるツールとして普及が進んできました。

書画カメラのリーディングカンパニーであるエルモカンパニーでは、2007 年にモバイルタイプ書画カメラ”FF-1”をリリースして以降、折りたたみ、持ち運びができるモバイルタイプの書画カメラの開発を続け、小学校から高等教育、企業でも活用できる、用途に合わせたラインナップの書画カメラを取り揃えております。

新型コロナウイルス感染症の拡大抑制の目的で実施された休校措置やテレワーク実施に伴うオンライン授業やオンライン会議の普及時に「オンラインでも普段と変わりなく操作できる機器を使いたい」「オンラインでも実物を共有したい」というご要望にお応えできるカメラとして、パソコンと USB ケーブル 1 本で接続でき、オンライン会議ツールと連携できる書画カメラ MX-P2 が導入され、学校現場では先生のノート指導の様子や漢字の書き順といった先生の実演を映すカメラとして書画カメラの価値が再認識され活用されました。

この度、シンプルな機能とコンパクトなサイズでありながら、高精細で動きを滑らかに再現できるモバイルタイプとして 2020 年にリリースされた”MX-P2”を、使い勝手・操作感はそのまま、より便利な機能を搭載して新たに”MX-P3”として発売いたします。

■ MX-P3 の特長（下線は新機能）

1) 高精細な 4K 映像

1,300 万画素 CMOS センサー搭載で、最大 4K (HDMI もしくは USB 出力時) の高精細映像を実現します。 HDMI でも 4K の高精細映像出力が可能となりました。

さらにデジタル 16 倍ズームを搭載で細かな文字も大きく映すことができます。

2) SD スロット搭載 静止画・動画撮影に対応

本体に SD スロットを搭載。授業の記録として静止画や動画撮影が可能になりました。 本体操作ボタンには静止画撮影、動画撮影用のボタンも搭載し、手元で撮影操作が可能です。

*保存形式：MP4、JPEG(パソコン再生可、本体再生不可)

3) Web カメラとしての機能を充実

USB Video Class 対応により、USB カメラとしての機能を具備。手元のボタンを使ってスムーズに操作できます。内蔵マイクも搭載し、Web 会議などで活用する際も便利です。

Web 会議での利用状況からマイク ON/OFF ボタンを新たに搭載し、手元から操作が可能になりました。 マイク ON/OFF の状態は、LED 点灯により一目でわかるようにしています。

4) 縦置き・横置き・マグネット搭載による自在な設置

可動式カメラヘッドやアームにより、縦置き、横置きとスペースに合わせた設置が可能です。

本体底面にはマグネットを搭載したため、黒板に張り付けることもでき、高い視点から子どもたちに向けたカメラ撮影も可能です。

5) かんたん、シンプル操作のコンパクトながら高精細書画カメラ(実物投影機)

テレビやプロジェクターとの接続は HDMI または RGB ケーブル 1 本で接続でき、可動式アームと回転するカメラヘッドで玉止めや実験器具の使い方といった手元の動きも見せたい角度で映すことができます。

エルモの電子黒板(xSync Board)とも連携。電子黒板からボタンワンタッチでカメラ映像の呼び出しもでき、実物とデジタル教材の切り替えも簡単です。

6) 主な機能・性能

- 4K/30fps, Full HD/60fps の高画質・高フレームレート
HDMI 出力時：4K, 1080P, 720P RGB 出力時：1080P, XGA
- 軽量・小型・省スペース・レイアウトフリー
- HDMI/RGB/USB 充実のインターフェースで簡単に接続
- オプションのマルチコミュニケーションボードと組み合わせれば手書きした情報を大型提示装置やパソコン等へ表示、共有が可能

- ELMO ロゴは、テクノホライズン株式会社 エルモカンパニーの登録商標または商標です。
- xSync はテクノホライズン株式会社 エルモカンパニーの有する電子黒板と協働学習支援システム事業および商品における登録商標です。
- その他の名称や製品名は各社の登録商標または商標です。
- 本プレスリリースの内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がある旨予めご了承ください。

詳細につきましては、添付資料【エルモカンパニー プレスリリース：コンパクト書画カメラ（実物投影機）がリニューアル 1,300 万画素 A4 サイズのコンパクト書画カメラ（実物投影機）ニューモデル発売のお知らせ VISUAL PRESENTER MX-P3（エムエックスピーサー）】をご参照ください。

2021年6月15日

TECHNO HORIZON

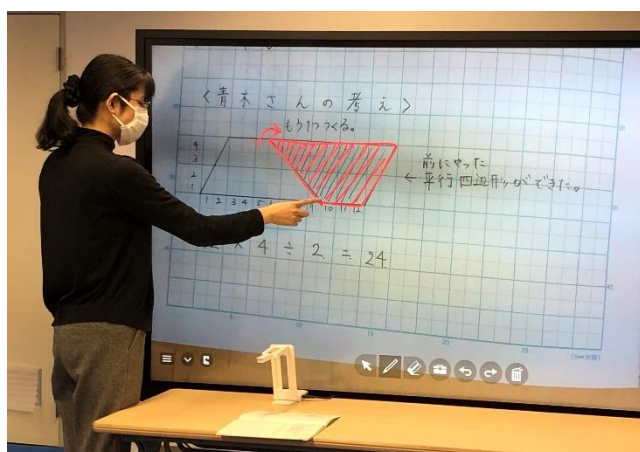
PRESS RELEASE

コンパクト書画カメラ(実物投影機)がリニューアル
1,300万画素 A4サイズのコンパクト書画カメラ(実物投影機)ニューモデル発売のお知らせ

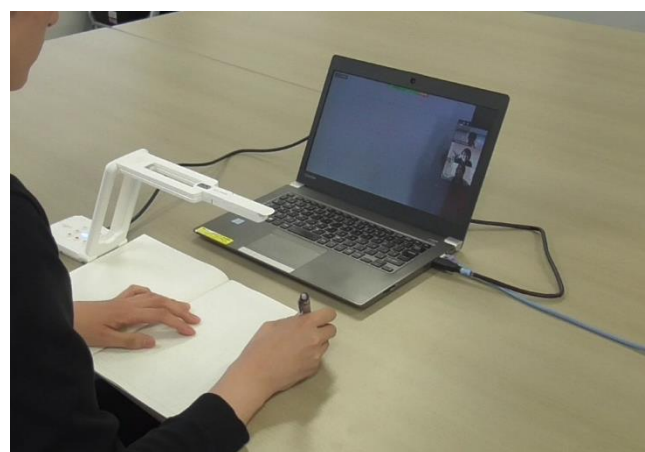
VISUAL PRESENTER MX-P3 (エムエックスピー スリー)

2021年7月中旬より発売 参考価格:42,900円(税込)

テクノホライズン株式会社(JASDAQ:証券コード 6629) (本社:名古屋市南区千竈通二丁目13番地1 代表取締役社長:野村 拡伸)は、2021年7月中旬より、学校や教育機関向けにアップグレードした1,300万画素の高精細 A4サイズのコンパクト書画カメラ(実物投影機)“VISUAL PRESENTER MX-P3”を発売いたします。



電子黒板やモニター、プロジェクターと
つないで大きく映す。



ウェブ会議ツールとつないでオンライン授業で
手書き画面を共有する。

教育 ICT の整備が加速化しています。書画カメラ(実物投影機)は、いち早く1教室に1台の常設 ICT 機器として幅広く認知され、手元の資料を簡単に大型提示装置に映せるツールとして普及が進んできました。

書画カメラのリーディングカンパニーであるエルモカンパニーでは、2007年にモバイルタイプ書画カメラ”FF-1”をリリースして以降、折りたたみ、持ち運びができるモバイルタイプの書画カメラの開発を続け、小学校から高等教育、企業でも活用できる、用途に合わせたラインナップの書画カメラを取り揃えております。

新型コロナウイルス感染症の拡大抑制の目的で実施された休校措置やテレワーク実施に伴うオンライン授業やオンライン会議の普及時に「オンラインでも普段と変わりなく操作できる機器を使いたい」「オンラインでも実物を共有したい」というご要望にお応えできるカメラとして、パソコンとUSBケーブル1本で接続でき、オンライン会議ツールと連携できる書画カメラMX-P2が導入され、学校現場では先生のノート指導の様子や漢字の書き順といった先生の実演を映すカメラとして書画カメラの価値が再認識され活用されました。

この度、シンプルな機能とコンパクトなサイズでありながら、高精細で動きを滑らかに再現できるモバイルタイプとして2020年にリリースされた”MX-P2”を、使い勝手・操作感はそのまま、より便利な機能を搭載して新たに”MX-P3”として発売いたします。

【MX-P3の特長（下線は新機能）】

1) 高精細な4K映像

1,300万画素CMOSセンサー搭載で最大4K(HDMIもしくはUSB出力時)の高精細映像を実現します。HDMIでも4Kの高精細映像出力が可能となりました。

さらにデジタル16倍ズームを搭載で細かな文字も大きく映すことができます。

2) SDスロット搭載 静止画・動画撮影に対応

本体にSDスロットを搭載。授業の記録として静止画や動画撮影が可能になりました。本体操作ボタンには静止画撮影、動画撮影用のボタンも搭載し、手で撮影操作が可能です。

*保存形式:MP4、JPEG(パソコン再生可、本体再生不可)

3) Webカメラとしての機能を充実

USB Video Class対応により、USBカメラとしての機能を具備。手元のボタンを使ってスムーズに操作できます。内蔵マイクも搭載し、Web会議などで活用する際も便利です。

Web会議での利用状況からマイクON/OFFボタンを新たに搭載し、手元から操作が可能になりました。マイクON/OFFの状態は、LED点灯により一目でわかるようにしています。



4) 縦置き・横置き・マグネット搭載による自在な設置

可動式カメラヘッドやアームにより、縦置き、横置きとスペースに合わせた設置が可能です。

本体底面にはマグネットを搭載したため、黒板に張り付けることもでき、高い視点から子どもたちに向けたカメラ撮影も可能です。

5) かんたん、シンプル操作のコンパクトながら高精細書画カメラ(実物投影機)

テレビやプロジェクターとの接続は HDMI または RGB ケーブル 1 本で接続でき、可動式アームと回転するカメラヘッドで玉止めや実験器具の使い方といった手元の動きも見せたい角度で映すことができます。

エルモの電子黒板(xSync Board)とも連携。電子黒板からボタンワンタッチでカメラ映像の呼び出しもでき、実物とデジタル教材の切り替えも簡単です。

6) 主な機能・性能

- 4K/30fps, Full HD/60fps の高画質・高フレームレート
HDMI 出力時: 4K, 1080P, 720P RGB 出力時: 1080P, XGA
- 軽量・小型・省スペース・レイアウトフリー
- HDMI/RGB/USB 充実のインターフェースで簡単に接続
- オプションのマルチコミュニケーションボードと組み合わせれば手書きした情報を大型提示装置やパソコン等へ表示、共有が可能

【 MX-P3 本体 主な仕様 】

電源	DC5V	
消費電力	6.0W	
質量(本体のみ)	約 460g	
照明	白色 LED ON/OFF	
外形寸法 (W x D x H)	セットアップ時	343 × 82 × 302 mm
	収納時	290 × 82 × 22 mm
カメラ仕様	総画素数	1,300 万画素
	CMOS センサー	1/3.1 インチ CMOS
	撮影速度	60fps(高フレームレートモード 1080P 時)
	撮影レンズ	f=2.0mm 画角 79.8°(対角)
	最大撮影範囲(mm)	374 × 281(高さ 286)4:3 比
	ズーム	デジタル 16 倍
	フォーカス	ワンプッシュ AF
焦点調整可能範囲	レンズ先端より: 100mm ~ ∞	
入力端子	DC IN 5V	
出力端子	HDMI: タイプ A USB: TypeC RGB: アナログ RGB 映像[mini DSUB15pin] HDMI/RGB/USB 同時出力対応	
HDMI 出力	3840x2160/30fps 1920 × 1080/60fps 1280 × 720/60fps ※HDMI 出力時でも A4 サイズ撮影可能なモード有り	

RGB 出力	1920 × 1080/60fps 1024 × 768/60fps	
USB 出力	USB2.0 対応 UVC(映像)対応(M-JPEG) USB バスパワー対応 4160 × 3120/15fps 3840 × 2160/30fps 1920 × 1080/60fps/30fps 1280 × 960/30fps 1280 × 720/60/30fps 1024 × 768/30fps 640 × 480fps	
プレゼンテーション	画像回転	0°/180°
	フリーズ	○
	白黒	○(IM4 使用 鮮やかさ調整)
静止画記録	○SD カード	
動画記録	○SD カード	
動画記録 最大解像度/フレームレート	4K/30fps	
メモリーインターフェイス	○SD カード	
マイク	○	
対応ソフトウェア	Image Mate 4/Image Mate+C/EIT	
付属品	AC アダプタ、DC ケーブル、TypeC ケーブル、クイックスタートガイド、保証書、安全上の注意、3S 登録申込書、3S サービス説明書	
保証期間(本体)	3 年間	
動作環境	使用温度	0°C~40°C
	使用湿度	30%~85%(結露なきこと)
USB カメラ機能	可能(USB Video Class 対応)	

- ELMO ロゴは、テクノホライゾン株式会社 エルモカンパニーの登録商標または商標です。

- xSync はテクノホライゾン株式会社 エルモカンパニーの有する電子黒板と協働学習支援システム事業および商品における登録商標です。

- その他の名称や製品名は各社の登録商標または商標です。

- 本プレスリリースの内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がある旨予めご了承ください。

【この件に関するお問合せ先】

テクノホライゾン株式会社 エルモカンパニー 営業推進部 営業推進課

電話: 052-811-4465 FAX: 052-811-5142 住所: 愛知県名古屋市南区塩屋町 1-3-4

e-mail: ict@elmo.co.jp